



～おはなしと絵本を楽しむ～

おはなしグループ「パルランド」通信

第13号
2019年9月



私は行事が目白押し。私たちパルランドも、読書の秋ということで、いろんな講座や講演会に出掛けたりして、楽しみながらスキルアップをしています。また、長く続けていると、自己流になってたりすることがあります。初心忘るべからずのごとく、基本に立ち返り、本当に良いものを届けられるようにと思っています。

9月から都合により、図書館での大きな子向けのおはなし会の時間を変更することになりました。これまで第2土曜の午後2時からでしたが、第1土曜の午前10時半からになります。



私に聞きたいおはなし 月を射る



中国少数民族やオ族に伝わるおはなし。

大昔、天には太陽があるだけで、月がなかった。星もなく、夜は真っ暗闇だった。突然、空にぎらぎら燃える月が現れた。田や畑を枯らして、人々は暑くて夜も眠れないほど…。

なぜ丸い月ができたか、そこに映る影は何なのかを説くなぜなぜ話の一種。神話のようなスケールの大きさと神秘性を感じるおはなし。

大人の人にも楽しんでいただける素敵なおはなしです。

中国の昔話 君島久子訳
おはなしのろうそく27
東京子ども図書館



私に読みたい絵本

パンのかけらとちいさいあくま



リトアニアの昔話。

貧乏なきこりのパンをとった小さな悪魔は、仲間の大きな悪魔にたしなめられ、おわびに木こりのために働くことになった。沼地を立派な麦畑にしたが、欲張りな地主に刈り取った麦を全部持っていかれてしまう。

そこで、小さな悪魔は、知恵を使って…。世界にはいろんな悪魔がいる。リトアニアの悪魔は、人間と友好的な存在のようです。

絵も生き生きとしていて、子どもも大人も楽しめます。

子どものとも傑作集
内田莉莎子再話 堀内誠一絵
福音館書店



19年夏

図書館おはなし会のおはなし

- 6月 ヤギとライオン（トリニダードの昔話）
- 7月 チムラビットのあまがさ（創作）
- 8月 元気な仕立て屋
子どもプラザの夏まつり かわいおはなし会で
おいとけ堀 金の腕

お出かけおはなし会（学校・園など）

- 「ふたりのあさごはん」「世界で一番きれいな声」
- 「ひなどりとねこ」「ふしぎなたいこ」「赤ずきん」
- 「ヤギとライオン」「やせためんどり」「田の丸」「ねずみ経」
- 「屋根がチーズでできた家」「りこうなおきさき」
- 「小石投げのタオ・カム」「ルンペルシュティルツヘン」
- 「ねずみ経」「山伏ときつな」など

夏にはかわいおはなしが大好評です。図書館のおはなし会にも、夏は、かわいおはなしを取り入れています♪

かわいけど、聞きたい！聞きたいけどかわい！でもみんなと一緒にならかわくない～♪

今年も、子どもプラザの「夏まつり」に「夏のかわいおはなし会」を担当しました。部屋を暗くして、LEDろうそくなどの灯りのなか、たくさんの方に聞いていただきました。大人の方も懐かしそうに聞いてくださりました♪またいろんなイベントもしたいと思います。



図書館大きな子のおはなし会



～想像の翼を大きく広げて～

耳から聞くおはなしの楽しさを多くの人に届けます。興味のある方はぜひ一度聴いてみてください。また、ご希望の場所に出かけて、おはなしを語ることも可能です。お気軽にご相談ください。

令和1年9月より変更

毎月第1土曜日 午前10時30分～
(30分程度)
おはなしのへやにて

内容：ストーリーテリングと絵本など
※予約はいりません。お気軽にご参加ください

【おはなし会のお問い合わせ】
西脇市図書館（電話0795-23-5991）
パルランド 丸山（電話090-8930-0921）
パルランド通信は「パルランド」が発行しています。

